

取材現場からの報告

原発事故から3年目のフクシマ

あなたは、忘れかけていませんか？

あの惨事を。そして、地域社会を壊され、人権を奪われた福島の人々を。

3.11 から2年が過ぎましたが、原発事故はまだ収束していません。

依然、放射性物質は出続け、汚染水は溢れ、使用済み核燃料は危険な状態です。

このようななか、福島の人々は今、どうしているのでしょうか。

住み慣れた土地を離れた人も、高線量の中とどまっている人も、みな、「絶望することなく、さりどて希望は持たず」悶々と、日々を過ごしているのでしょうか。

講演では、福島在住の本田記者が〈福島の今〉を語って下さいます。

私たちの記憶を風化させず、めざす社会に向かって力強く進むためにも、福島の現実を知り、福島の人々に心を添わせ、フクシマを直視しましょう。



プロフィール

本田 雅和 (ほんだ・まさかず)
1979年朝日新聞社入社。社会部で在日朝鮮人問題やアフガン、イラク戦争、熱帯林破壊問題など取材。／93年、米ジョージタウン大学客員研究員として環境レイシズムを専攻。／07年～夕張支局長、アイヌ問題や泊原発、12年～福島総局で原発や避難問題取材。



本田雅和さん 講演会

日時 5月18日(土)
14:30～16:30(14:00開場)

会場 北海道クリスチャンセンター
2階ホール
〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目
TEL.011-736-3388

資料代 500円

主催・お問い合わせ 泊原発の廃炉をめざす会

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-23-806

TEL 011-594-8454(平日10:00-16:00)

E-Mail info@tomari816.com URL http://tomari816.com